

公共施設におけるホール機能の一本化に係る他自治体の動向

自治体名	中央公民館の有無	ホールの状況	備考
宗像市	中央公民館は廃止し、建物は解体した。同場所に、河東地区コミュニティ・センターを新設。	<p>合併時、ホールは、宗像ユリックス、中央公民館、アクシス玄海にあった。</p> <p>その後、ホール機能は、宗像ユリックスに一本化し、中央公民館は解体、アクシス玄海は改修し、平成24年4月に、世界遺産ガイダンス施設「海の道むなかた館」を開館した。なお、旧ホール部分は展示室となっている。</p> <p>宗像ユリックスには、なだらかな傾斜のワンスロープ形式のハーモニーホール（収容人数622人）と県内でも有数の規模を誇るホールとして、また、スポーツなどの公式戦が行われるアリーナとしても利用できる多用途のイベントホール（収容人数2,309人）がある。</p> <p>ホール機能の統合、用途変更を行っている。</p>	<p>H15.4.1 合体 宗像市・玄海町→宗像市 H17.3.28 宗像市に編入 大島村</p> <p>公共施設を総合的かつ計画的に更新するため、宗像市公共施設アセットマネジメント推進計画を策定し、公共施設の寿命を考え、公共施設の効率的な管理、活用を進めている。</p> <p>平成10年1月、保健施設の中心拠点として、「宗像市総合保健福祉センター」（愛称「メイトム宗像」）がオープンし、各種保健福祉サービスを提供してきた。平成20年4月、メイトム宗像は、市民と行政と一緒にまちづくりを進める市民活動の拠点施設「宗像市市民活動交流館」となって、リニューアルオープンした。施設内には、むなかた市民学習ネットワーク、宗像市ボランティアセンター、宗像市市民活動・NPOセンター、男女共同参画推進センター「ゆい」、多目的ホール（軽運動にも利用できる体育館）がある。</p>
宮若市	中央公民館（旧宮田町の中央公民館）と宮若分館（旧若宮町の中央公民館）がある。	<p>ホールは、旧宮田町に1つあったのみで、中央公民館と併設の「宮田文化センター」の中にある。</p> <p>中央公民館は、昭和52年に建設され、施設の老朽化が顕著である。平成13年に、空調の改修を行ったが、近年、空調の不具合が発生しており、令和5、6年度は、夏季の7～9月及び冬季の12月～2月に限り、ホールの利用を断っている。</p>	<p>H18.2.11 合体 宮田町・若宮町→宮若市</p> <p>中央公民館と宮田文化センターは同じ建物であり、一体として、中央公民館が管理している。</p>
嘉麻市	中央公民館は、碓井住民センター内に設置。合併前の1市3町の各中央公民館は、地区公民館として存続。	<p>合併時、山田市、稲築町、嘉穂町にコンサートができるようなホールは1つずつあり、計3つあった。それらは、現在も存続しており、嘉穂生涯学習センター「夢サイトかほ」、なつき文化ホール、下山田小学校内に設置されている。</p> <p>ホール機能の統合は行っていない。</p>	<p>H18.3.27 合体 山田市・稲築町・碓井町・嘉穂町→嘉麻市</p> <p>旧嘉穂町の中央公民館を嘉麻市の中央公民館としていたが、碓井住民センター内に公民館係が配置され、中央公民館の機能は移転した。</p> <p>旧山田市にあった上山田住民ホール（ステージのある講堂）は老朽化により、令和7年度に廃止する予定である。廃止後の建物利用や処分等については未定。</p>

公共施設におけるホール機能の一本化に係る他自治体の動向

自治体名	中央公民館の有無	ホールの状況	備考
朝倉市	中央公民館を廃止し、平成25年度から、コミュニティセンターに移行。	ホールは、朝倉市総合市民センター「ピーポート甘木」に大ホールと中ホールの2つ、朝倉生涯学習センターに1つ、杷木地域生涯学習センター「らくゆう館」に1つの計4つある。 ホール機能の統合は行っていない。	H18.3.20 合体 甘木市・朝倉町・杷木町→朝倉市 中央公民館にはホールではなく、ステージのある体育館のような平場があった。
糸島市	中央公民館を廃止し、コミュニティセンターに移行。	合併時、ホールは、旧前原市の伊都文化会館にあったのみで、旧二丈町、旧志摩町にはなかった。 伊都文化会館には、ホールが2つ（大ホールと多目的ルーム）ある。	H22.1.1 合体 前原市・二丈町・志摩町→糸島市 合併前の前原中央公民館、二丈町公民館、志摩町立中央公民館には、大きなホールはなかった。
久留米市	中央公民館を解体し、同一敷地内に、生涯学習センターを設置。	ホールは5つあったが、石橋文化センターに隣接する共同ホールを廃止した。残り4つのうちの1つは、大雨災害で浸水したため、休館中である。	H17.2.5 久留米市に編入 田主丸町・北野町・城島町・三潴町 共同ホール廃止後の建物利用等については、未定。
筑紫野市	中央公民館を解体し、付近に、生涯学習センターを設置。	ホールは、文化会館と生涯学習センターに1つずつあり、計2つある。 ホール機能の統合は行っていない。	平成の大合併（注1）はなし。
大野城市	中央公民館は、庁舎4階に移転。跡地に、多目的複合施設を建設。	多目的複合施設「まどかぴあ」に大ホール、小ホール、多目的ホールの3つのホールがある。	平成の大合併（注1）はなし。

注1) 平成の大合併：平成11年から政府主導で行われた市町村合併